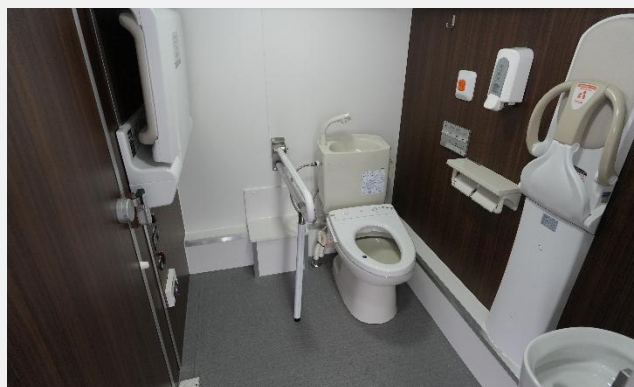


PRESS RELEASE

京築地区初導入の「トイレカー」 令和8年熊本地震の被災地・八代市へ派遣

港湾協会の縁で結ばれた支援－職員4名がトイレカーと飲料水を届ける

荇田町は、令和8年7月28日に発生した熊本県熊本地方を震源とする地震（最大震度7、マグニチュード7.1）の被災地支援として、7月30日に熊本県八代市へ職員4名を派遣し、トイレカー及び飲料水等の救援物資を搬送します。派遣にあたり、7月30日午前6時に荇田町役場前にて出発式を実施します。



POINT

01 京築地区で初めて導入したトイレカー

荇田町は令和8年3月、京築地区で初めて「トイレカー」を導入しました。今回が導入後初の被災地派遣となり、熊本県八代市太田郷コミュニティセンターで、衛生環境の確保に活用されます。

02 港湾協会の縁による広域連携支援

派遣先の八代市とは、日本港湾協会九州地区連合会において荇田町長が理事、八代市長が以前会長を務めていた結びつきがあります。今回は八代市の要請を受け、太田郷コミュニティセンターにトイレカーを配置するとともに、飲料水等を搭載して搬送します。

03 派遣の概要

出 発 式：令和8年7月30日（木）午前6時 荇田町役場庁舎前

派 遣 先：熊本県八代市 太田郷コミュニティセンター

派遣人数：職員4名（トイレカー及び物資搬送車を運転）

搬送物資：トイレカー、飲料水等

04 問い合わせ先

総務課危機管理室 093・588・1037